

第十三回 米子歴史絵巻

米子怪談 II

怪談師・神原リカの怪談と、マリンバ奏者・小川智也の演奏の
コラボレーションでお送りする米子怪談。

江戸時代の米子の怪談集『米府鬼話』の怪談や、小泉八雲の怪談。
そして今回は現代怪談もまじえ山陰の怪談をお話します。

築九十六年の米子市指定有形文化財・米子市役所旧館
(現米子市立山陰歴史館)を会場に、米子怪談の時間をお楽しみください。



怪談 神原リカ



音楽 小川智也

日時

2026年 11月14日 土

18時～19時15分 終了予定

[17時30分開場]

会場

米子市立山陰歴史館

(米子市中町20番地)

1階展示室

チケット
取扱い

- ・米子市立山陰歴史館 (米子市中町20番地)
- ・米子市公会堂 (米子市角盤2丁目61番地)

※チケットは完売次第、販売を終了いたします。

※9月26日(土)の9時30分から13時までは電話での取置きは対応しません。

※米子市立山陰歴史館長期休館のため、11/1(日)以降のチケット取扱い窓口は
米子市公会堂のみとします。

【問合先】米子市立山陰歴史館 TEL.0859-22-7161

【開館時間】9時30分～18時【休館日】毎週火曜日、祝日の翌日

※駐車場は米子市役所有料駐車場をご利用のうえ、駐車券を会場にお持ちください。
会場受付で駐車券を無料処理いたします。

※米子市立山陰歴史館は11/1(日)より長期休館します。表記の開館情報は10/31(土)
までのものです。11/1(日)以降については、HPか電話問合せにてご確認ください。

【主催】米子市、米子市教育委員会、一般財団法人米子市文化財団 [米子市立山陰歴史館・米子市公会堂]

【出演】



神原 リカ（かんばら りか）

2014 年より山陰を拠点に活動。島根県松江市で育ち、幼少期に祖母の怪奇譚を聞いた事をきっかけに怪談奇譚の世界に興味を持つ。聞き集めた実話怪談を中心に小泉八雲の怪談や地元の民話など、山陰の風土を感じさせる方言を交えながら日常に潜むリアルな恐怖を語る。怪談会の主宰や山陰地方を中心とした怪異蒐集にも精力的に取り組む。国内最大級の怪談コンテスト「怪談最恐戦」では 2018 年の第 1 回大会より 3 年連続で大阪予選出場。2020 年大会ではブロック 1 位で勝抜き、ファイナル 1 回戦に進出。「稲川淳二の怪談グランプリ 2020」本選出場。「圓山町怪談怪談倶楽部 遠国奇譚」出演。2021 年共著にて『出雲 怪談』を上梓。令和 7 年度米子市文化奨励賞受賞。



小川 智也（おがわ ともや）

島根大学教育学部 音楽教育専攻卒業。エリザベト音楽大学大学院 音楽研究科修士課程 器楽専攻終了。これまでに、マリンバ・打楽器を米原真吾、荻原里香、小川裕雅、神谷百子、作曲を川上統、John Cole の各氏に師事。第 61 回 鳥取県高等学校総合文化祭（ソロコンクール）打楽器部門 最優秀賞。第 23 回 “万里の長城杯” 国際音楽コンクール大学部門 第 2 位、第 27 回 KOBE 国際音楽コンクール 打楽器 C 部門 奨励賞。米子市公会堂「アートの灯を守る！とっとりアート支援事業 虹のひろばオンラインミニコンサート」、「虹のひろば 42 回公演」に出演。その他マリンバコンサートなど出演多数。幼少期から水木しげるロードや妖怪に親しみ、妖怪の研究や境港の PR 活動を目的とした、マリンバ×妖怪 創作・演奏プロジェクト「百鬼夜行」を開始。千年王国（株）・体験型 手作り妖怪工房 代表 黒目友則氏、境港市長 伊達憲太郎氏の許諾を得て、「水木しげるロード 妖怪大使（境港市非公式）」に就任。

【「米子歴史絵巻・米子怪談」とは】

今年で 13 回目を迎える「米子歴史絵巻」では、米子市内の歴史スポットを会場に、様々な公演を開催してきました。昨年の第 12 回米子歴史絵巻には西念寺（米子市法勝寺町）を会場に、「米子怪談（第 1 弾）」を開催。幕末期に編さんされた米子の怪談集『米府鬼話（べいふきわ）』に集録された話をメインに、怪談師 神原リカ と マリンバ奏者 小川智也 が共演しました。第 1 弾の盛況ぶりにより、第 2 弾の米子怪談を、近代建築を舞台に開催いたします。

【米子市指定有形文化財】 米子市役所旧館

昭和 5 年（1930）7 月 1 日、米子市役所として落成。設計は、当時の建築設計の第一人者であり、早稲田大学理工科の建築学科の創始者としても知られる佐藤功一。建物は近世ルネッサンス様式の鉄筋コンクリート 3 階建てで、建築当時は山陰随一の庁舎として注目を集めた。正面からの外観は左右対称の構成。1 階外壁は人造石に目地が入り、2・3 階は赤レンガ色のスクラッチタイルが張られ威厳ある外観となっている。昭和 57 年（1982）まで市役所として使われ、市役所新築移転後の昭和 59 年（1984）から山陰歴史館として使われている。昭和 52 年（1977）4 月、市有形文化財（建造物）に指定。



＜米子市立山陰歴史館の長期休館について＞

米子市立山陰歴史館は令和 8 年 11 月 1 日（日）より長期休館いたします。 ※当イベント時のみ、会場として特別開館します。

主催 【指定管理者】一般財団法人米子市文化財団



米子市立山陰歴史館（米子市中町 20 番地）

TEL. 0859-22-7161 ・開館時間：9 時 30 分～ 18 時 ・休館日：毎週火曜日、祝日の翌日



米子市公会堂（米子市角盤町 2 丁目 61 番地）

TEL. 0859-22-3236 ・開館時間：9 時～ 22 時 ・休館日：大ホールのみ毎週火曜

※米子市立山陰歴史館は 11/1（日）より長期休館します。表記の開館情報は 10/31（土）までのものです。11/1（日）以降については HP か電話問合せにてご確認ください。

※駐車場は米子市役所有料駐車場をご利用のうえ、駐車券を会場にお持ちください。会場受付で駐車券を無料処理いたします。

